

MaaS がもたらす新しいモビリティ社会

人々の生活の質や利便性の向上、継続的な継続発展に向け、都市のIoT化を進める社会である「スマートシティ」。MaaSは、スマートシティにおける、電車やバス、自動車から自転車にいたる様々な移動手段が統合され、目的に合わせた選択が可能になり、都市の抱える課題解決につながるシステムとして期待されています。

今回は、MaaSなどスマートシティ化が進めるにあたっての課題、社会やライフスタイルへの影響、コロナ禍における期待などについてお話いただきます。

日時

2020年 **12月14日** (Mon)
18:30 ~ 20:30

定員

50名

開催方式

オンラインにて開催
お申込み後に、オンラインミーティングURLをお送りします。

参加費

無料

講師

牧村 和彦 さん

一般財団法人 計量計画研究所 理事
研究本部企画戦略部長



1990年、一般財団法人計量計画研究所（IBS）入所。モビリティデザイナー。東京大学博士（工学）。筑波大学客員教授、神戸大学客員教授。都市・交通のシンクタンクに従事し、将来のモビリティビジョンを描くスペシャリストとして活動。内閣官房未来投資会議、官民連携協議会などに参加。経産省スマートモビリティ推進協議会企画運営委員他多数。代表的な著書に、『MaaS～モビリティ革命の先にある全産業のゲームチェンジ』（日経BP）、『Beyond MaaS～日本から始まる新モビリティ革命ー移動と都市の未来ー』（日経BP）、『2050年自動車はこうなる』（共著、自動車技術会）など多数。

◆お申込み方法：会社名・ご所属・お役職名・お名前・ご連絡先（E-mail）を明記のうえ、メールにて、右記事務局までお申込みください。【〆切：12/7（月）】

◆お申込みいただいた方にオンラインミーティングURLをお送りします。お申込みがない、あるいは、E-mailの記載がない場合は参加いただけないことがありますので、必ずE-mailでのお申込みをお願いいたします。

<CITÉ さろん事務局>

【担当：速水・野々山】

Mail：info@citesalon.jp